

仁木町立仁木小学校



校長 半田 健一

児童数 108名

学級数 7(1)学級

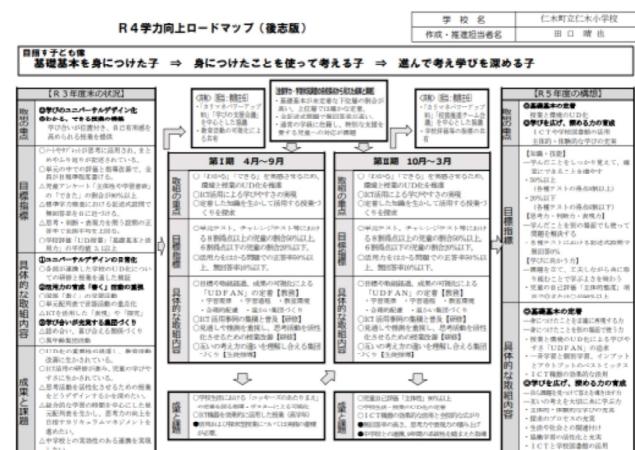
職員數 14名



—「未来につなぐ、確かに豊かな学ぶ力と心をはぐくむ教育の創造」を目指す学校経営 —

「絶えず変化する今を強く生きるために、過程を重視する教育」を教育ビジョンに掲げ、「チーム仁木小」として創意ある教育活動を組織的に取り組んでいる。

特に、全ての子どもに必要な資質・能力を育成するため、学校課題を「学力向上ロードマップ」を活用して全教職員で共有するとともに、解決に向けた取組を具体化・重点化して実践することにより、学力向上に大きな成果を上げている。



— 「教育課程パワーアップワークショップ」を通した教育課程の改善 —

学校教育目標と関連の深い総合的な学習の時間を中心に据えた単元配列表を作成し、児童に必要な力が身に付くように努めている。

特に、「①学校教育目標を柱となる3つの資質・能力で捉え直す」「②重点的に育成する資質・能力を決める」「③低・中・高学年のゴール目標を話し合う」「④目標の達成に向けた指導を単元配列表に書き込む」の手順で「教育課程パワーアップワークショップ」を実施し、成果を上げている。



— 全ての児童に確かな学びと安心を提供する取組の推進 —

全ての児童に確かな学びと安心を提供する取組の推進に努めている。

特に、「学習過程」「教室環境」「学習規律」「全体への配慮と個別支援」「温かなつながりを生む活動」の5つ項目から構成される「Universal Designs For All Nikids (UDFAN)」のマニュアルを作成し、全教職員での共通理解を基に、これまでのよい学校文化を継承しつつ、統一感のある教育活動を行い、成果を上げている。



— 保護者・地域とともにある信頼される学校を目指して —



「教職員は一つのチームという感じで、常に様々なことに関して連携が取れると感じています。日頃より、気配り目配りを感じるきめ細かな指導に感謝しています。おかげで、子どもたちは、毎日楽しく学校生活を送ることができます。アプリを活用した学校からの情報発信により、学校生活の様子をタイムリーに知ることができたり、予定を確認できたりなどして、とても良いと思います。」（保護者の声）